

令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年6月16日（木）現在

【 果 樹 】

<オウトウ>

佐藤錦入荷増量、山形産オウトウ当初見込みより前進している模様。

佐藤錦 200gパックL @500円～

佐藤錦 1kgバラL @3,000円

【 野 菜 】

<きゅうり>

曇天と気温低下の影響から関東産の入荷量は一時的に減少となったが、東北産は気温上昇により増量となる見込みで、相場は弱保合の展開。

@A 1,600円～

<ミニトマト>

先行の熊本県、愛知県産は終盤で切り上がりを見据える中で、東北産夏秋作の入荷開始と増量を期待しながらの販売となっており、相場は保合の展開。

@A 120円～

<えんどう類>

さやえんどうは、福島県産が見込み以上に減少ペースが早いため、末端では徐々に不足感が見られ始めている。相場は保合の展開。

@A（露地）1,800円～

スナップえんどうは、福島県産は日々減少しており、後続の産地はまだ微増程度で全体量は少なく、売り込みを掛けられない環境下で荷動きは鈍く、ダラダラとした展開となっている。相場は保合の展開。

@A（露地）1,800円～